

目 次

馬事往来	
将軍はどのような馬に乗っていたのか?	金澤真嗣 1
稀有な蹄病：アルカリ病について	桑野睦敏 8
馬事資料	
人物日本近代馬術史試論（その3）	池田 収16
海外渡航成果報告	
国際運動生化学会 2024 への参加報告書	高橋謙也28
会員通信	
第 40 回アジア競馬会議札幌大会参加記	林 正樹33
お知らせ39
協賛団体・賛助会員名簿40
投稿基準41
編集後記42

Hippophile No. 102

- 編集委員 -

編集担当常任理事・編集委員長	楠瀬 良（日本装蹄協会）	
編 集 委 員	阿部 憲二（全国乗馬倶楽部振興協会）	末崎 真澄（馬の博物館）
	明石祐一郎（地方競馬全国協会）	関 正喜（ジャーナリスト）
	荒川由紀子（サラブレッド・アフターケ ア・アンド・ウエルフェア）	戸崎 晃明（競走馬理化学研究所）
	有吉 正徳（競馬ライター）	永井富美子（エディター）
	北野あづさ（日本馬術連盟）	沼田 恭子（NPO 法人引退馬協会）
	木村李花子（東京農業大学）	古林 英一（北海学園大学）
	近藤 誠司（北海道大学）	三浦 暁子（エッセイスト）
	近藤 高志（JRA 競走馬総合研究所）	守谷 久（ジャーナリスト）
		山下 大輔（日本馬事協会）

表紙絵：騎手 (The Jockey): アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック (1864-1901) 1899 年 49.8×34.1 センチ多色刷り
リトグラフ 馬の博物館蔵

「騎手」は、晩年に近い療養中に一連のサーカスシリーズとともに表した作品である。ロートレックは、少年の頃に父親とともに乗馬をし、競馬場にもしばしば通った経験があり、晩年に再びその情景を思い巡らしている。後ろ姿の騎手は、あるいは馬と競馬を愛した父と自分の姿を映し出しているのかもしれない。

日本ウマ科学会

Japanese Society of Equine Science